

てんたい君

あき よ な が

星空のたより

2017年11月号

岐阜市科学館

岐阜市本荘 3456-41

Tel 058-272-1333

びより

秋の夜長はスターウォッチング日和!!



タイヨウクン



えっ!!明るさを変える星!?

星々の違いに注目して星空を見上げていると、明るさや色が星によって違うことに気がつくね。今回紹介する星は見る時期によって明るさを変える星だよ。名前は「はくちょう座α星」なんだ。左の写真を見ると、白鳥の首のところに位置する星だね。この星は明るくなるときには肉眼でも十分に見えるおよそ3.3等で輝き、暗くなるときには望遠鏡でも見づらい14.2等と大きく明るさが変わるんだよ。こうした明るさを変える星を「変光星」と言うんだ。はくちょう座α星はおよそ408日周期で明るくなったり、暗くなったりしているよ。夏休みの頃、4年生のみんなが夏の三角形の観察のときに見上げた星空ではおよそ10等台だったので、そこに星があるとは気が付かなかったね。11月は3等台だから、この機会に肉眼で見えるかどうか挑戦してみよう!

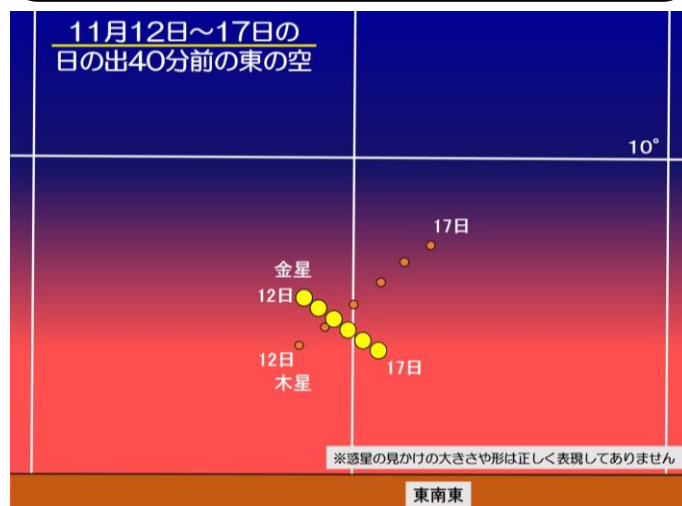


ドッシー

MISSION

惑星の大接近を目撃せよ!!

今月は太陽系の惑星である「金星」と「木星」の大接近を目撃する。金星は最大光度が-4.7等にもなる地球から見える星の中で太陽、月に次いで明るい星だ。「宵の明星」や「明けの明星」といった別名があるほど、昔から人々に親しまれてきた。一方、木星は太陽系の8つの惑星の中で最大の大きさをほこり、大半の時期で金星に次ぐ最大光度-2.8等で輝く(火星が地球に大接近した時期のみ抜かれ(-3.0等)第5位となる)星だ。この金星と木星が11月13日朝方に東の空低い位置で大接近する。それ以後、両者は徐々に離れていくように見えるが、毎日観察して離れていく様子を見てみると、惑星と呼ばれたことを実感できる。観察期間は11月12日~17日がいいだろう。この期間、日の出40分前頃東の空地平線近くで寄り添うように輝いている金星と木星に注目だ!



月の満ち欠け (時間は月が東から出る時刻 (「—」はその日に月の出なし): 観測地・岐阜市)

みかづき	半月 (上弦)	満月	半月 (下弦)	新月
10/22	10/28	11/3	11/11	11/18
8:02	12:57	16:38	—	5:54
11/20	11/27	12/4	12/10	12/18
7:44	12:47	17:33	23:57	6:31

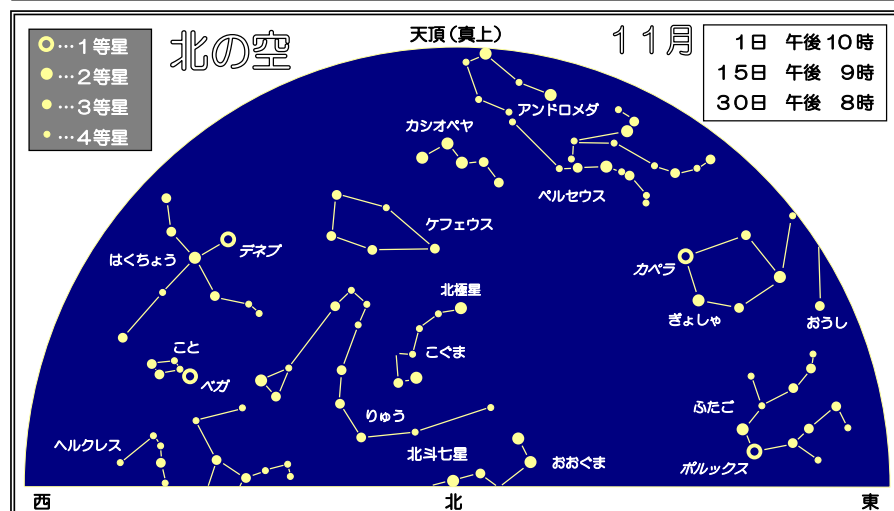
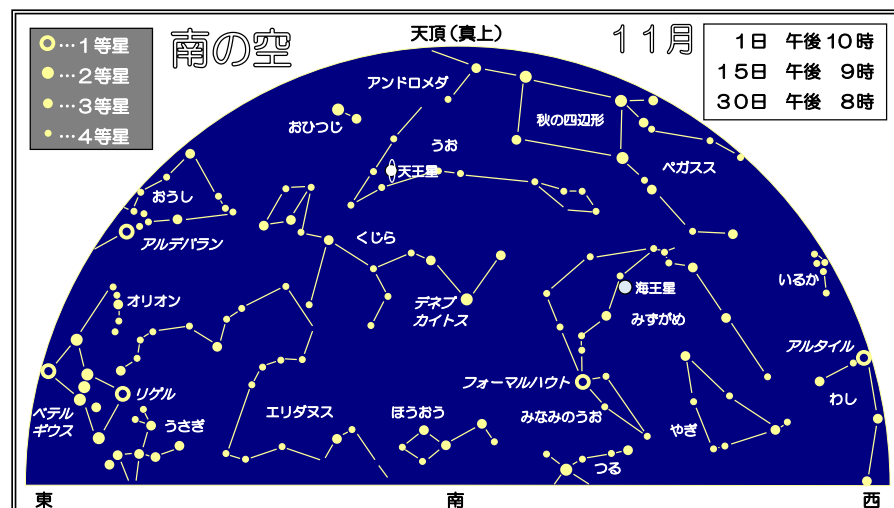
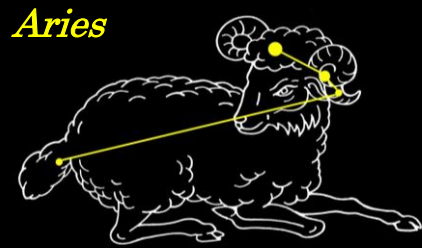
※日の入り後、月を見るのに適した期間 (10/22~11/7、11/19~12/6)



おひつじ座

「くるり!」と後ろを振り返っているのはおひつじ座よ。星占いの星座としても知られているわね。12個ある星占いの星座は「黄道12星座」と呼ばれているわ。黄道とは空を移動する太陽の見かけの通り道よ。では、この中で1番目にくる星座はどれかしら。実はおひつじ座なの。今からおおよそ2000年前、おひつじ座には「春分点」といわれる太陽が1年を巡る出発点があったの。おひつじ座を出発した太陽は1年かけて12個の星座の中を移動して行っったわ。

Aries



星空クイズ Q: おおよそ2000年前「春分点」があった星座は?

現在、春分点はうお座にあります。これは地軸(南極点と北極点を結んだ軸)が、円をえがくように振れる歳差運動によって起こった現象です。しかし、春分点がうお座に移動しても、やはり黄道12星座の第1番目の星座として、大切な星座であることに変わりありません。(答え...おひつじ座)

★★★「GRAVITATION 魔法使いの少年とロボット 不思議な一夜」の放映がラスト!! ★★★

今年のノーベル物理学賞はアインシュタインの「最後の宿題」とも言われた「重力波」の観測に對して贈られました。重力とは何ものなのか?アニメーションで分かりやすくお伝えします。

	11時	12時	13時	14時	15時	16時
平日	※放映時間は各回約50~55分 前半に今夜の星空解説あり。		星空解説& GRAVITATION 13:00~		星空解説& 火~木曜日 アースシフォニー 金曜日 星空タイム 14:30~	星空解説& GRAVITATION 16:00~
土曜日 日曜日 祝日	キッズタイム 星空解説& 忍たま乱太郎 10:30~	星を見る会 昼間の	星空解説& GRAVITATION 13:00~	星を見る会 昼間の	星空解説& ドラえもん3 14:30~	星空解説& アースシフォニー 16:00~

● 星空タイムは、毎週金曜日 14:30~のオール生解説のプラネタリウムです。夕暮れから夜明けまでじっくりと星空めぐりをします。

☆ 昼間の星を見る会 (11:30~、14:00~、15:30~) 土・日・祝日に屋上天文台にて

☆ 11月11日(土) 18:00~は「星を見る会」。当日9:30から参加券配付(定員制)

屋上・天文台で「海王星、M15、フォーマルハウト(みなみのうお座1等星)」などの観察をします。

☆ 11月25日(土) 18:00~は「ぎふスターウォッチング」。JR岐阜駅前にて(事前申込不要)

■ 11月28日~12月1日は番組入替えのためプラネタリウム休演日となります。

☆印は天候により天体観望が中止となることがございます。